

文-17

Vてもいいです

Vて も いいです

基 本

例 文

- ① A: 教室^{きょうしつ}でお弁当^{べんとう}を^た食べてもいいですか。
B: はい。
- ② A: もうランドへ^い行ってもいいですか。
B: はい、いいです。
- ③ A: これを^か借りてもいいですか。
B: はい、どうぞ。
- ④ A: ワープロ^かを借りてもいいですか。
B: いいえ、ちょっと……。
- ⑤ A: 外^{そと}に出^でてもいいですか。
B: いいえ。

解 説

A. 「Vてもいいですか」で、聞き手に許可^{きょか}を求めるときに使う。(例文①②③④⑤)

B. 許可^{きょか}を求められて、許可^{きょか}を与^{あた}えるとき、下^{した}のように言う。(例文①②③)

「はい。」

「はい、いいです。」

「はい、どうぞ。」

C. 許可^{きょか}を求められて、許可^{きょか}を与^{あた}えないとき、下^{した}のように言う。(例文④⑤)

「いいえ。」

「いいえ、ちょっと……。」

先生へ

「いいえ、だめです」「いいえ、Vないでください」「いいえ、いけません」は、強い断りの表現である。
規則、法律にもとづいて許可を与えない場合に使用されることが多い。

例 A: 辞書を見てもいいですか。

B: いいえ、見ないでください。

「Vてもいいですか」は、日本語能力試験3級相当の項目。

「Vてもいいです」は、許可を与えるときの表現。

例 もう答えを見てもいいですよ。

ここでは許可を求める表現にしぼって練習した方がよい。

【関連項目】

活-01 Vて形

文-54 Vなくてもいいです

【「れんしゅう編」の練習】

6-5 どこですか